

米原市民報

日本共産党米原市議員
 山脇正孝 Tel.52-1093
 日本共産党湖北地区議員団
 事務局 藤田正雄 Tel.55-1128

<http://www.jcp-maibarashigidan.com>

Q、来年度当初予算編成方針が190億円ということですが、いくつかの事業所では、当初予算が8%減だと誤解と混乱が生じています。答弁で、「予算全体額の制約の中、市民生活やそれぞれの現場状況を捉え、総合的に判断したい」とおっしゃったのですが、8%を削り取るとはたいへん難しいと思います。担当部局に対して、福祉・教育など市民生活に必要な予算は、一律削減ではないこと、現場の事業所や学校に、今年度予算の8%減ではないということ、再度徹底してください。

A、適切に対応していきたいと考えています。

能な対策を実施されるよう要望しました。

Q、台風21号時の被害に住民の皆さんは、たいへんな不安と怒りをおぼえています。長老墓地川の改修はまったなしであり、早急の対応を求めたいと思います。

A、長老墓地川の早期改修については、浸水被害を軽減するためには、長老墓地川の改修は必要であり、県に対してこれまでから強く要望しております。

河川改修には、用地買収が必要ですが、土地所有者と協議が難航しています。

市としても、地元自治会と協議をしながら、用地買収に協力が得

読者の皆さま、明けましておめでとございます。お健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。昨年は米原市議選をはじめ、総選挙等でたいへんお世話になりました。ありがとうございます。市議会議員選挙では力不足で貴重な議席を減らし一議席となりました。今年こそ皆さま方のご期待に添えますよう、がんばらせていただきます。皆様のご支援よろしく願います。12月議会での一般質問で未掲載分は次のとおりです。

8%減との現場の声がもどる

Q、福祉・教育費の増減の見通しはどうか。

A、毎年度の予算編成においては、市の総合計画に基づき、計画性を持ってその年度に行う事業の選択を行っています。秋に取りまとめました新年度予算の各部局からの概要要望額は約210億円となっていますが、市の中期財政計画など財政状況を鑑み、当初予算段階では約20億円少ない190億円をめどに編成する方針として、各部局に示しているところです。

また、福祉や教育関係予算は、現場での実情から概要要望額を算定しています。予算措置の増減については、現在聴き取りを行っている最中で総合的に判断したいと考えています。

安倍9条改憲許さぬ年に！

今年、戦後初めて平和憲法の改正提案がなされるかもしれない、歴史的な年になります。国民がいま政治に望むものは憲法改正ではありません。世論調査でもわずか6%。ところが、これまで散々憲法を踏みつけてきた安倍首相が、憲法9条の明文改憲を言い出しました。国民無視のこんな暴走はゆるされません。9条があったからこそ、日本は戦後70年以上戦争をしてきませんでした。平和憲法を変えさせないために、力を合わせましょう。私は自分の分身ともいえる憲法と平和・人権をまもり、何よりも教え子孫を再び戦争に行かせないために命をかけて行動する覚悟です。

二〇一八年元旦

〒521-0991
 米原市岩脇七〇六番地

山脇 正孝



長老墓地川の改修の現状

Q、引き続き台風上陸で、長老墓地川の氾濫による県道や畑などの水没がありました。台風時の対応や対策は。

A、10月の台風21号においては、河川が氾濫し、県道大鹿寺倉線の冠水により通行制限や堤防のり面の崩落、家屋の床下浸水1軒の被害が発生しました。また、宅内桝から雨水が侵入し、長時間下水道が使用できない事態となりました。市職員によるパトロールで現地確認を行いながら、被害状況の把握に努めています。11月に県に対して、崩れた堤防法面の復旧や堤防かさ上げの延長等、早急に対応可

られるよう、引続き事業の推進に努めてまいります。

Q、何より足りないのは、地元への情報提供です。これがないと地元の方が不安に思ったりします。情報提供をしっかりとしながら、地元自治会と連携して取り組んでいただきたいと思いますが。

A、県への更なる要求と地元との情報共有をすすめていきたい。

雑感

今年、成年。「犬も歩けば棒にあたる」解釈二件。「出て歩けば棒で殴られる。じっとしているのがいい。」「犬もうろうろすれば、幸運に巡り合える。」後者の説をとりたいてい。憲法が危ういときに、じっとして居られない。憲法9条を守る3000万署名の実現を。